

令和3年度中野市立博物館協議会

審議会等の名称	中野市立博物館協議会
担当課（連絡先）	中野市立博物館 電話 22-2005（内線：8122）
開催日時	令和3年6月24日（木） 午後2時から午後3時30分
開催場所	中野市立博物館 大研修室
出席委員	大西浩次委員（会長）、水澤教子委員（会長職務代理者）、菅沼住子委員、宮下宏委員、山田正彦委員、湯本巖委員
出席職員	土屋館長、小林副館長、大滝主査、柳生学芸員、細野学芸員
会議資料	令和2年度 中野市立博物館事業実績（資料1）、令和3年度 中野市立博物館事業計画（資料2）
会議内容	<p>委員9名中6名が出席。博物館条例第17条第2項により過半数の出席で成立するため、本協議会は成立。</p> <p>(1) 令和2年度 博物館事業実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1をもとに小林副館長が説明。 ○新型コロナウイルスの影響、対策について。 <ul style="list-style-type: none"> →入館者数は減少している。来館者の検温、入館者名簿（氏名・住所・連絡先等）の記入を実施し、講座・講演会の参加については事前申込としている。 <p>(2) 令和3年度 博物館事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2をもとに小林副館長が説明。 ○各種講座については、継続的に実施してほしい。 ○社会教育施設として、目標をもって事業を実施してほしい。博物館のファンを増やし、事業に協力していただける人材を育成してほしい。 ○星空観望会の実施は天候に左右される。悪天候時は、参加者ががっかりしないように対策をしっかりと行わなければならない。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少による学校の統廃合により、地域の弱体化が憂慮される。学校現場と連携し、教育的な視点を事業に反映してほしい。また、博物館を学校教員に利用してもらいたい。
その他	特になし。